

履 歴 書

令和 7 年 5 月 1 日現在

非常勤講師用

フリガナ	タチバナ ハナコ	サインまたは捺印
氏名	橘 花子	
※上記が旧姓等の場合は旧姓及び通称名使用届をご提出ください。		
英字	TACHIBANA Hanako	
昭和 平成	5 2 年 4 月 3 0 日生 (満 4 8 歳)	性別 男・ ☒ 女
フリガナ	トウキョウトシナガワクオオサキ	電話(自宅) : 03 - 0000 - 0000
現住所	〒141-0000	電話(携帯) : 090 - 0000 - 0000
	東京都品川区大崎〇-〇〇 - 〇 ハイツ立正〇〇〇	E-mail : tachibana@〇〇.ac.jp

写真貼付

1. 縦4cm×横3cm

2. 上半身

3. 最近 3 ヶ月以内に撮影したもの

1. 学歴

(高等学校卒業より記入)

年 月(和暦)	学 校・学 部・学 科・専 攻 名
平成〇年〇月	東京都立〇〇〇〇高等学校 卒業
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇部〇〇科 入学
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇部〇〇科 卒業
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 入学
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 修了
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 入学
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 単位取得満期退学
年 月	

2. 学位(学士より記入)

学位名	取得年月日 (和暦)	取得大学・機関	論文題目
学士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
修士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
博士 (〇〇学)	令和△年△月△日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

3. 職歴

就職年月日(和暦)	退職(異動)年月日(和暦)	機 関 名 等	
平成○年 4 月 1 日	平成○年 9 月 30 日	○○大学文学部 助手	専任・非常勤・併任
平成○年 10 月 1 日	平成○年 3 月 31 日	○○大学教育学部 助手	専任・非常勤・併任
平成○年 4 月 1 日	平成○年 3 月 31 日	日本学術振興会特別研究員	専任・非常勤・併任
平成○年 4 月 1 日	平成○年 3 月 31 日	○○○○専門学校○○学科 非常勤講師	専任・非常勤・併任
平成○年 4 月 1 日	平成○年 3 月 31 日	○○大学文学部 非常勤講師	専任・非常勤・併任
平成○年 4 月 1 日	平成○年 3 月 31 日	東京都立○○○総合研究所 主任研究員	専任・非常勤・併任
平成○年 4 月 1 日	平成○年 3 月 31 日	○○○○大学教育学部 非常勤講師	専任・非常勤・併任
平成○年 4 月 1 日	平成○年 3 月 31 日	○○大学文学部 講師	専任・非常勤・併任
平成○年 4 月 1 日	現在に至る	○○○○大学人間科学部 非常勤講師	専任・非常勤・併任
平成○年 ○月○日	平成○年 3 月 31 日	○○大学○○学部 准教授	専任・非常勤・併任
平成○年 ○月○日	現在に至る	○○大学○○学部 教授	専任・非常勤・併任
平成○年 ○月○日	現在に至る	○○大学大学院○○研究科 M◎教授	専任・非常勤・併任
平成○年 ○月○日	現在に至る	○○大学大学院○○研究科 D◎教授	専任・非常勤・併任
現 職		○○大学○○学部 教授	

4. 免許・資格

取得年月日(和暦)	取 得 免 許 ・ 資 格
平成○年○月○日	高等学校教諭一種免許状（公民）（平成○年高一普第○○○号）
平成○年○月○日	中学校社教諭一種免許状（社会）（平成○年中一普第○○○号）

5. 賞罰・処分歴等

年 月 日(和暦)	内 容・機 関 等
平成〇年〇月〇日	平成〇年度日本〇〇学会研究奨励賞

6. 学会活動および社会的活動

年 月 ～ 年 月(和暦)	学会・団体の機関名, 役職名等
(学会活動)	
平成〇年 4 月～現在に至る	日本〇〇〇〇学会会員
平成〇年 4 月～平成〇年〇月	日本〇〇〇〇学会会員
平成〇年 4 月～現在に至る	〇〇〇〇会会員 同理事
平成〇年 4 月～現在に至る	日本〇〇〇〇〇学会会員
平成〇年 7 月～現在に至る	〇〇〇〇学会会員 〇〇学会誌『〇〇学研究』編集委員
平成〇年 5 月～現在に至る	〇〇〇〇〇〇研究会会員
平成〇年 2 月～現在に至る	〇〇〇〇〇〇〇学会会員
(社会的活動)	
平成〇年 4 月～現在に至る	〇〇市〇〇審議会委員
平成〇年 4 月～平成〇年〇月	〇〇講座講師

7. 研究業績

著書・論文・学会 発表等の別	題 名	発行又は 発表年月(和暦)	発行所又は 発表場所	掲載書・誌名等
<著書> (単著)	〇〇〇〇入門	平成〇年〇月	〇〇出版	全 500 ページ
(共著)	第1章 総合学習のためのポートフォリオ評価、第5章 e ポートフォリオの実践と課題 (〇〇、〇〇著 学習ポートフォリオが促す新しい学び)	平成〇年〇月	〇〇書店	2-35, 254-284
(共同執筆)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇社	全 500 ページ
(共編著)	第2章 産業カウンセリングの過程と技法 (〇〇、〇〇、〇〇編著 産業カウンセリング入門)	平成〇年〇月	〇〇書房	61-72
(分担執筆)	理想の学校を実現するには (〇〇〇〇編 「本当の生きる力」を与える教育とは)	平成〇年〇月	〇〇社	233-270

<論文> (単著)	【査読付】小学生の学校での意欲に関する研究	平成○年○月	○○研究会	Journal of ○○○ ○, 16, 5-11
(共著*)	母親面接に教師が同席することの意義	平成○年○月	○○学会	○○学研究, 66, 14-20
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○学会	○○○誌, 87, 2-10
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
<翻訳> (単独訳)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○出版	
(共訳)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○社	
<報告書> (共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○委員会	1993 年度○○○研 究費報告書
<学会発表> ・ポスター発表 (単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 55 回○○○○学 会
(共同*)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 10 回○○○○○ 学会
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 25 回○○○○○ 学会
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 43 回○○○○○ 学会
(共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○	○○○

<学会発表> ・口頭発表 (単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇大学	第 55 回〇〇〇〇学 会
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(共同)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	Boston	IX International Congress of Psychology.
<科研費> (共同)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 基盤(C) 課題番号〇〇〇 配分額 1,000,000 円 代 表〇〇 (〇〇大学)	平成 25 年 4 月～ 平成 27 年 3 月	日 本 学 術 振 興 会	
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 若手(B) 課題番号〇〇〇 配分額 1,000,000 円	平成 20 年 4 月～ 平成 24 年 3 月	日 本 学 術 振 興 会	
外部資金受給実 績	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (20,000,000 円)	平成〇年度	〇〇財団	

【記入上の注意】

※行が足りない場合は追加してください。

※賞罰・処分歴等欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。

(令和 4 年 11 月 22 日付文部科学省高等教育局長 4 文科高第 1246 号通知に基づき記載を要する事項)

※本書類の記載内容に虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ます。